

# 総武支部結成

# 営業職場での 一大拠点へ!



1989年度役員名簿

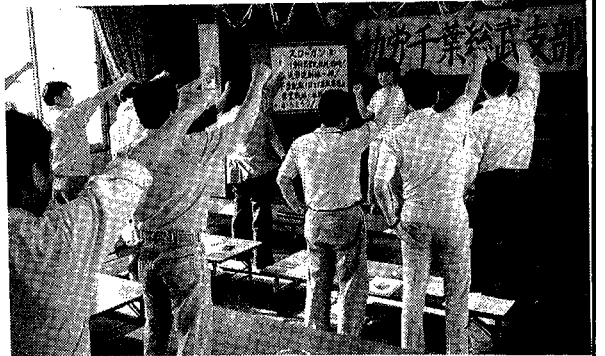
役職名	氏名	年齢	職名	職場
執行委員長	長田 敏之	30	営業指導係	千葉 駅
執行副委員長	高野 隆一夫	46 31	営業主任 営業指導係	船橋 駅 千葉 駅
書記長	吉野 幸成	40	営業指導係	亀戸 駅
執行委員	関 道利	26	営業係	小岩 駅
	岡 正人	31	営業指導係	西船橋 駅
	大塚 明	38	営業指導係	本千葉 駅
会計監査員	岩瀬 文男	26	営業係	小岩 駅
	福島 和彦	28	営業係	西千葉 駅

六月二日、千葉市新町会館において、動労千葉総武支部結成大会がかけられた。京葉支部に続く、この地域支部結成は、営業職場では動労千葉で初めてだ。

営業職場で働く仲間達が、強制配転者の原職奪還をかけると同時に、営業で働く組合員の諸権利の獲得・労働条件の改善をもちとっていくために営業職場に支部を結成したので。

総武支部は、総武・千葉両地区営業協議会が発展して結成されたものであり、動労千葉の営業職場での闘いの一大拠点として位置付けられるものだ。

冒頭に、支部結成準備委員を代表して長田氏が次の様なあいさつを行った。「この間当局は、運輸職場の活動家を追い出し動労千葉を破壊せんとしている。今日発足した総武支部も全員が運輸職場



の活動家だった。そのわれわれが営業職場へ来たのだ。これからは営業職場で闘いをつくらう。どこへ出されたって負けないぞ! という今日はわれわれの解答の日だ。支部として、より一層の闘いを進めよう」

続いて、本部を代表して中野委員長のあいさつを受けた。

「本日の支部結成をふまえ、全組合員に結成の意義を深めていこう。労働者は自分の働いている職場に組織をつくるのが基本だ。これをぬきにして何の解決も無理だ。いまだに『分割・民営化』攻撃は続いている。労働者を差別し、いじめぬいている。われわれは労働者として気持ち良く仕事をしたいために闘いを続けている。

動労千葉は、組織人員の二〇%が営業職場にいる。そこでは日々の様々な攻撃に対し、当局に立ち向かわなければならぬ。営業に動労旗を立て闘いを進めねばならない。京葉支部結成にも見られるごとく、営業職場での動労旗は敵にダメージを与えている。敵は動労千葉を最大限に恐れている。この結成を柱に、営業の中で敵に立ち向かってほしい」

次に、各支部・各地区営業協議会代表から連帯のあいさつを受けたあと、議事に入り、支部結成に至る経過が報告され、規約の制定、八九年度運動方針などを満場一致で確認した。

大会終了後、参加者全員で交流会に移り、そこで一人ひとりが今後の闘いの抱負などを語り合った。こうして総武支部結成大会は成功のうちに終了した。

#### 各支部からのあいさつ

##### ◎木更津

支部から三名が今回総武支部へ入る。共に原職奪還に向けて頑張る。

##### ◎本部営業協議会

強制配転者実力奪還の闘いをつくり出そう。組織は必要だ。この原則をもとに、今後、協議会運動を前進させ各地区の支部化に向け頑張りたい。

##### ◎勝浦

闘う職場が変わっただけだ。営業で闘いをおぼえて、飛躍して支部へ帰ったら又、頑張る。ほしい。

◎内房地区営業協議会  
配転されて二、三年、皆んな頑張っている。支部結成という事は、動労千葉の底力を見せることだ。今後の配転者のためにも、われわれも支部結成に向け頑張る。

##### ◎千葉転

総武支部は営業の拠点として頑張る。運輸の拠点として千葉転支部は頑張る。